

令和3年10月31日執行

# 衆議院小選挙区選出議員選挙公報 (第4区)

朝霞市・志木市  
和光市・新座市

埼玉県選挙管理委員会

# 積極財政による日本経済の復活

## プロフィール

昭和49年 北海道札幌市生まれ  
平成10年 北海道大学工学部卒  
12年 大学院中退、IT企業入社  
13年 前埼玉県知事 上田きよし秘書  
21年 東京都議会議員を2期務める  
30年 タクシードライバーから  
参議院議員公設第一秘書  
令和2年 国民民主党埼玉県連代表  
中学・高校と柔道部に所属(初段)  
好きなこと: 運動、カラオケ、読書  
好きな食物: 白いご飯  
ニックネーム: かつを  
お酒: 酒は弱い飲み会好き  
家族: 妻、長男、長女

私たちが政治に求めるもの、それは、『安心できる未来』です。

安心できる未来があるからこそ結婚も、子育てもできる。仕事も頑張れる。  
企業もお金を使えるのです。公約は安心できる未来を実現するためにあるのです。  
あなたの安心できる未来を、あさの克彦が実現します。



国民民主党  
あさの克彦  
浅野

## 積極財政で日本経済の復活

- ・緊急経済対策でお金を増やす
- ・コロナ禍からの経済的復活のための後押し
- ・「給料が上がる」を実感させる
- ・日本型ベーシックインカム(仮称)の創設

## 人づくりへの投資拡大

- ・幼少期から高校まで教育無償化
- ・給付型の奨学金を拡充
- ・考えさせる教育を基本に
- ・リテラシー教育の実施・拡充

## 国民の生命・財産を守る

- ・日米安保を基軸としつつ日米地位協定の見直し
- ・対中国を中心とした東アジア諸国へのお手本の国
- ・災害対策は最悪を想定して備える
- ・感染症対策は補償と強制力をセットにする

あさの克彦について更に詳しくはホームページへ



<https://asano-k.net>

あさの克彦

比例代表も

国民民主党

## ほさかやすし

プロフィール  
1974年2月17日  
志木市生まれ 宗小・宗二中  
青山学院大学理工学部卒  
税理士、日本IC埼玉70の会長  
2016年 志木市議会議員  
2017年 第48回衆議院議員  
総選挙 初当選  
総務委員会・経済産業委員会・  
東日本大震災復興特別委員会・  
政治倫理の確立及び選挙  
制度に関する特別委員会・  
内閣第二部会副会長・厚生  
関係団体委員会  
環境大臣政務官 兼 内閣府大  
臣政務官



## 若い力で変えていく、強くやさしい日本へ。

### 緊急事態に強い日本をつくる!

最優先は国民の命を守る。法整備や環境整備は立法府の責務です。あらゆる状況を想定した楽観しない危機対応と、国民への強いメッセージで一丸となって危機を乗り越える、緊急事態に強い日本をつくる

### 日本の強い経済力を取り戻す!

雇用をつくり景気を良くして、全体の市場を広げ、国民所得を増やす。景気が悪ければ、積極的な政策で成長を促し雇用を守る、景気が過熱すれば引き締める。今は景気が悪いとき、積極的な政策で経済を立て直していきます

### 子どもの未来を社会全体で守る!

子どもの未来を守るために、省庁を横断する一貫した政策と社会全体での取組みが必要です。そして教育をあきらめさせないこと、自己肯定感を育み、誰一人取り残さない教育を充実させます



### 誰でも何度でも挑戦できる社会をつくる!

女性、障がいを持つ方、LGBTQ、誰でも分け隔てなくたくさんの方のチャンスがある、誰でも手を伸ばせば、何度でもチャレンジできる。一人ひとりが輝く社会をつくる

### 国民と国益を守る!

経済力・自衛隊・日米安保を軸とした安全保障の体制の充実と、価値観を同じくする国々との連携により国を守り、経済を含む安全保障体制を充実させることで、より強かな外交戦略を図る

### 輝く地方を創生する!

国難を解決するカギは地方にある。地方に仕事と豊かな生活環境をつくることで、長生きが幸せと感じる人生を送れる、地方から日本を変える

私が考える本当に豊かな社会とは、弱い立場の方々や安心して暮らせるやさしい社会です。しかし、やさしい社会は思いだけではできないのです。強い日本を築くためには、現実的な政治でそのような日本を目指してまいります。



自民党  
ほさかやすし

## 環境大臣政務官 兼 内閣府大臣政務官

10月6日政務官を拝命いただきました。資源循環、自然保護、SDGs等しっかり取り組みます!

>>9年前は、法律によりウェブサイトを選挙期間中に更新することができず、それまでに主要な政策のいくつかを掲載する作業が間に合わなかったりもしました。翌年からネット選挙運動が解禁され、今ではスマートフォンの普及や通信速度の向上により、多くの人が参加できるようになりました(^^)

たぶん配信中 <https://ogahi.jp>

## 民主主義と憲法 2012

① 国民主権の前提となる国民の自由な意思の形成と報道の正当性、普通選挙の理念を確保し、民主主義を進歩させるために、国民の請願により、公論府が開設されるようにします。  
② 参議院の議員定数を3倍にし、高額な歳費等の待遇を是正することで、国民に近い議院として再定義します。性別等の偏りがない議院を早期に実現し得る唯一現実的な方法です。  
③ 憲法の改正については、すべての関係が欠けたときに憲法上の手続きが行えなくなる等の脆弱性を修正すること、裁判官の任命等の権能を内閣から最高裁判所と参議院に移すことなど、前文の趣旨と理念に沿った改正に絞って提案します。  
④ 憲法前文を重んじ、国民の全力により、そこに誓われている崇高な理想と恒久の平和の達成がなされるようにします。

§ 憲法の解釈や改正論点についての考え、改正案については、ウェブサイトでご覧頂けます。国会の立法権は憲法に制約されるので、憲法の理解は、もっとも重要な政見であるといえるでしょう。公論府や参議院の再定義、その他の政策についてもウェブで詳細をご覧ください。

>> 脱原発が争点とされるなか、環境先進国のイメージを守るためにも「脱石炭」を掲げ、その方法として、水道網による発電排熱の再利用、排水熱を再利用する給湯器、各都市での季節間の熱循環システムをあげました。原発事故後の発電電離や自由化のなかで、小規模な石炭火力発電所が新設される頃でした。気候変動問題は、世界的に当時よりも関心が高まり、脱石炭の大きな意味も認識されるようになりました。

## 2012 世界と環境

① 南アジアやアフリカの暑さと中国やヨーロッパの寒さを、水を媒体にして交換する仕組みで、世界の二酸化炭素排出量を大幅に減らしながら、都市を暑さや寒さから解放します。  
② アマゾン川からの導水により、サハラ沙漠で大規模な造林を行い、年間数 Gt の CO2 を大気中から固定、50 億人が一人あたり 50 m<sup>2</sup> の良質な木造建築を手に入れられるようにします。  
③ 日照時間が長い砂漠と河川水を凍らせた水の人工島で太陽光発電や農業を行えるようにするほか、安定的な地球規模の電力網を構築し、持続可能で豊かな世界の基盤を築きます。  
④ すべての人が安全で衛生的な都市に住む権利を享受できるようにし、平等に豊かな世界が実現されるようにします。  
⑤ 資源の独占や知財が不当な格差を生まないようにします。  
⑥ これらを通じて各国の領土や資源への関心が適切なレベルにまで引き下げられるようにし、迫害と紛争を予防します。  
⑦ これらの為に最低 10 年間は毎年、半年分の実質経済成長に相当する資本を効果の高い方法で国際開発に振り向けます。

>> 研究開発の裾野が全世界の 80 億人に広まれば、未来はもっと近くなります。当時の限られた手段のなかでは、国際開発についての説明はできませんでした。その中身は、広大な砂漠でのエネルギーと食料の生産(太陽光発電と水素の深海輸送、空気圧で浮かべたフィルムで水の損失を抑えた農業)と開発途上国の経済や教育を支援することでした。近頃では国連 SDGs により国際開発も注目されるようになりました。

## 2021 経済と都市

① これまでの財政政策や財政についての認識が政府や政党、報道機関等のなかで、いかに形成されたのかを検証します。  
② 実質成長率を重視します。低い成長率は、高い税率と同じです。毎年の経済成長率が2%低いことは、毎年2%ずつ税率が高くなるのと同じように、国民の購買力を損なわせます。  
③ そのため、経済的な豊かさを2033年までに現在の2倍にすることを目標にし、しなやか財政(景気調整)、ロボキタス、人材開発を柱に、労働生産性の大幅な向上を支援します。  
④ 人材開発とあわせて、社会保障制度や雇用の制度を改め、活かされてない労働力がすみやかに解放されるようにします。  
⑤ 製造業を大規模に集積する製造区や夜間シフトの支援による研究開発スピードの向上により事業の可能性を高めます。  
⑥ 脱労働時代に備えて新しい経済制度への移行を進めます。  
⑦ 低環境負荷で高速で快適な公共交通を全国に導入します。  
⑧ 広さ100坪を標準とする先進都市の造営を含む国土計画を策定し、将来の経済にふさわしい居住を早期に実現します。

>>2012年の総選挙では、日本の財政が健全であることを説明して、消費税の引き上げに反対しました。その後、当時の民主、自民、公明の三党が合意していた税率の改訂時期は、経済的影響を理由に何度も延期されました。考え方は少し違いますが、財政危機を疑う声も広まってきたようです。2025年度までに家計の豊かさを2倍にする計画と三つの柱も記していましたが、経済の成長率は依然として低いまです。

## 2021 経済と都市

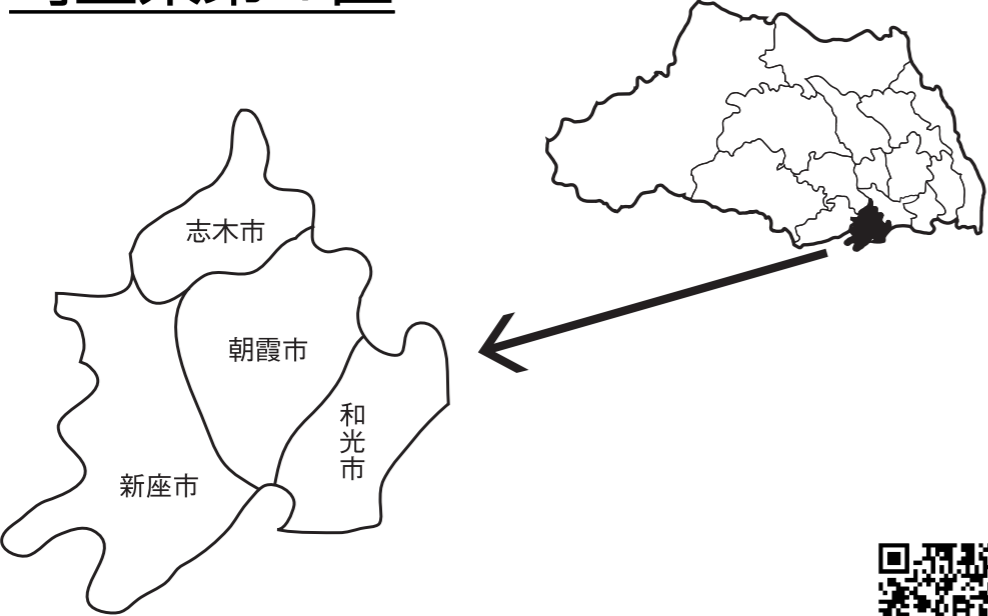
① これまでの財政政策や財政についての認識が政府や政党、報道機関等のなかで、いかに形成されたのかを検証します。  
② 実質成長率を重視します。低い成長率は、高い税率と同じです。毎年の経済成長率が2%低いことは、毎年2%ずつ税率が高くなるのと同じように、国民の購買力を損なわせます。  
③ そのため、経済的な豊かさを2033年までに現在の2倍にすることを目標にし、しなやか財政(景気調整)、ロボキタス、人材開発を柱に、労働生産性の大幅な向上を支援します。  
④ 人材開発とあわせて、社会保障制度や雇用の制度を改め、活かされてない労働力がすみやかに解放されるようにします。  
⑤ 製造業を大規模に集積する製造区や夜間シフトの支援による研究開発スピードの向上により事業の可能性を高めます。  
⑥ 脱労働時代に備えて新しい経済制度への移行を進めます。  
⑦ 低環境負荷で高速で快適な公共交通を全国に導入します。  
⑧ 広さ100坪を標準とする先進都市の造営を含む国土計画を策定し、将来の経済にふさわしい居住を早期に実現します。



無所属  
ひろき  
37  
おがさわら

§ 日本人はまだ、選択肢を制限された公民権しか手にしていません。憲法は、国会議員と有権者の資格について、財産又は収入による差別を禁じていますが、小選挙区に立候補するには、300万円を国に供託しなければなりません。皆さんは国に賠償を求めることができます。

## 埼玉県第4区



18歳から投票できます。



# 10月31日(日)は投票日

期日前投票期間 10月20日(水)~30日(土)

小選挙区選挙は、候補者名を書いて投票します。

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会

令和3年10月31日執行

# 衆議院小選挙区選出議員選挙公報 (第4区)

朝霞市・志木市  
和光市・新座市

埼玉県選挙管理委員会

## なにより、いのち。日本共産党



日本共産党公認

# 工藤 かなる

後手後手のコロナ対策、政治とカネの疑惑、人を使い捨てにする雇用...もうこんな自公政治は終わりにしましょう。政党助成金や企業献金を一円ももらわず、国民の命と暮らしを守って99年。不正に立ち向かう日本共産党を伸ばして下さい。工藤かなるへのご支持をお願いいたします。

### プロフィール

1949年東京都生まれ。東京女子大学卒。小学校教員などを経て、92年から新座市議7期、副議長など歴任。現在、党埼玉4区国政対策委員長

### 4つのチェンジ

## 政権交代で希望のもてる政治を

チェンジ1

### 家計応援の政治へ

▲消費税5%へ減税▲最低賃金1500円▲大学学費を半額  
▲ケア労働、非正規労働の待遇改善▲学校給食費無料化

チェンジ3

### ジェンダー平等社会を

▲男女賃金格差の是正▲選択的夫婦別姓、LGBT平等法制定▲性暴力・ハラスメント禁止の法整備▲多様性を尊重

チェンジ2

### 気候危機を打開へ

▲2030年までにCO2を60%削減。石炭火力と原発をゼロに▲電力の50%を再生エネルギーでまかなう

チェンジ4

### 憲法9条生かす

▲9条いかした平和外交▲核兵器禁止条約の署名・批准  
▲沖縄の米軍基地建設中止▲安保法制=戦争法の廃止

## 比例代表は日本共産党とお書きください



### 共産党のコロナ対策

- 経済・社会活動を再開しながらいのちを守るために
- ワクチン接種と一体で大規模検査の実施
- 医療・保健所の体制強化を支援
- 傷んだ暮らしと営業への補償と支援

政権交代の実現は日本共産党の躍進にかかっています。

皆様へ



# えんどう 宣彦

現在の党派の強引な政権運営や、理念なき離合集散の繰り返し、二世三世や首長の親族などの世襲議員や候補者の横行は、棄権や無党派を増加させています。そして、与野党の主張にあまりに開きがあるために、中道の選択が出来ずに政治から国民が遠ざかる結果になっています。「もう一つの選択肢」が必要で、選挙後に健全な政党ができ、将来の二大政党の核になれば、それは政治に緊張感ともたらし、改革の原動力となります。

政治は私たちの生活に直結し、子供の未来を決めるものです。自らの意思で、自らの考へに近い人を選び、自らの望む社会を実現する崇高な営みであるべきです。そのためには「選択肢」が絶対に必要です。

この地にはかつて、与野党とも私が尊敬できる人も親しくお付き合い頂いている政治家がおりました。こういう人もいるんだ、この地の有権者はどういう人たちのだろうとずっと思っていました。核を作るならこの埼玉であり、この地が中心だという思いを持った私は、ある人の元で新党の設立に深く携わり奔走してきました。綱領や政策まで作りながら、議員の数が足りず結党に至りませんでした。

しかし、今回ここに拠点を作れば、参議院選挙までに改めて議員が集まる可能性が高い。そして参議院選挙で政党として臨み、与野党の過半数割れに追い込めば、次の衆院選は近くなる。改めて政党を理念中心に再編し、同じ理念の人たちの受け皿になれる。その為には絶対にこの地に旗を立て、核を作る必要がある。これが私がこの地で声を上げた理由です。新党の芽をつんではなりません。

私はこの地の有権者を信じたい。理念を持った世襲でないいい政治家を生み出していたこの地の有権者を信じたい。これが今の偽らざる気持ちです。政治は、地に足の着いた話を、しがらみ無く、嘘のない言葉で語る事が大切です。そして、覚悟をもってそれを実行する人が必要です。

一人でも多くの人たちにこの思いを届け、広めていきたい。時間が無い中、桶狭間のような戦いが始まりました。

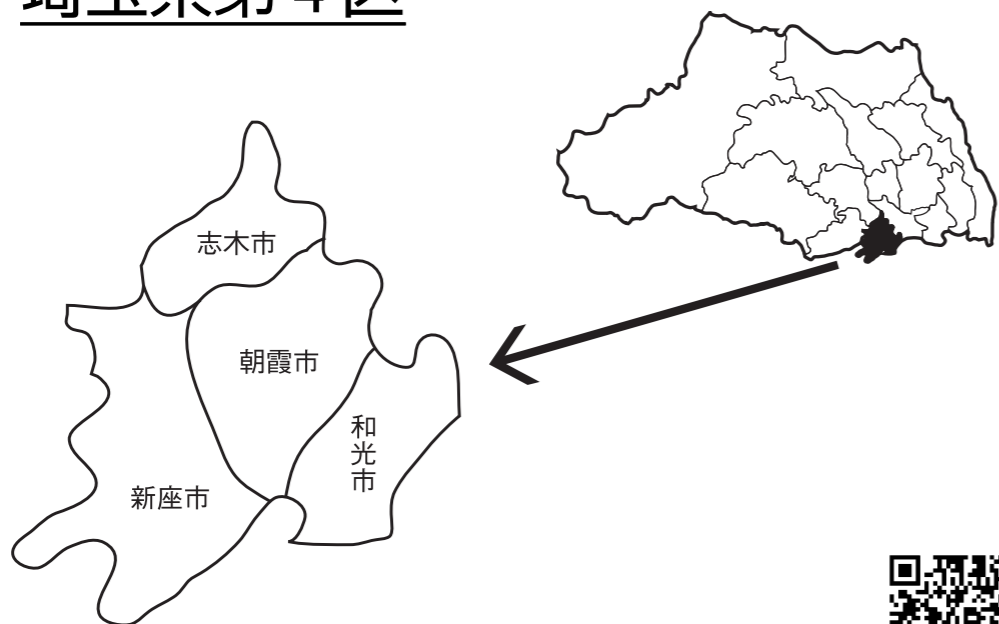
私には、今「覚悟」があります。

えんどう 宣彦

### プロフィール

麻布中学高校卒、東大法卒、郵政省、元IT会社社長、元自民党衆議院議員、元大学教授、現政策研究所理事長。もう一つの中道保守政党をつくるために自民党を出る。現在その核を作るために奔走中。

### 埼玉県第4区



18歳から投票できます。

# 10月31日(日)は投票日

期日前投票期間 10月20日(水)～30日(土)

小選挙区選挙は、候補者名を書いて投票します。

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会



※裏面にも記載があります。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。